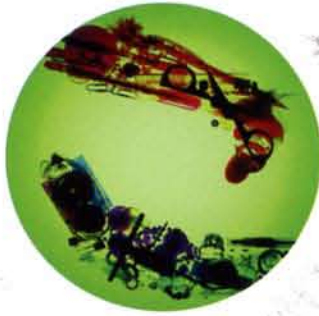
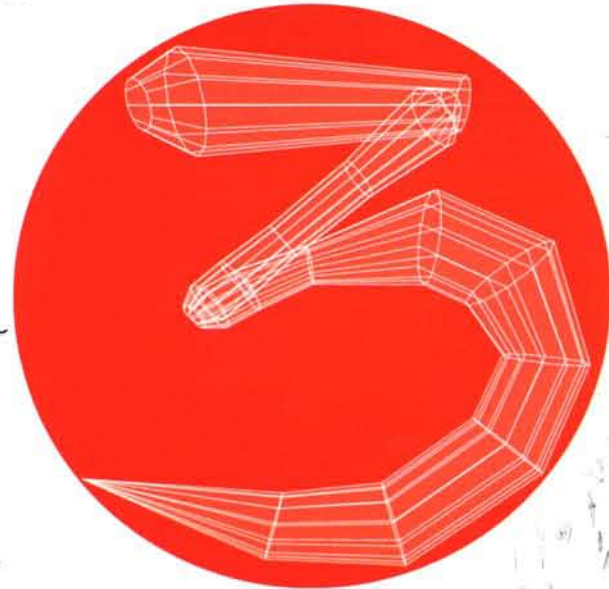


# わざとこころろ 日本式・ アニメーションの 探検



2004年2月17日(火)―3月28日(日)  
東京都写真美術館 地下1階 映像展示室

- アップルシード
- アヴァロン
- イノセンス
- 江戸の写し絵
- クレイタウン
- アニメーション制作進行 くるみちゃん2
- こまねこ
- 十兵衛ちゃん2 ―シベリア柳生の逆襲―
- スチームボーイ
- 千と千尋の神隠し
- 東京スカナー
- 連句アニメーション「冬の日」
- まほろまでいっく ～もっと美しいもの～
- メトロポリス
- モジブリボン
- EyeToy:Play
- ほか



恵比寿ガーデンプレイス

**東京都写真美術館**

グラフィックデザイン = 伊藤有彦 © I.TOON 背景コンテ = ©株式会社ガイナックス

主催 = 東京都 / 東京都写真美術館 共催 = NHKエンタープライズ21 協力 = I.TOON LTD. / 株式会社IMAGICA エンタテインメント / NHK大阪放送局 / 株式会社ガイナックス / キングレコード株式会社 / ジェネオン エンタテインメント株式会社 / CG-ARTS協会 / スタジオジブリ / 株式会社セルシス / 株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント / 株式会社デジタル・フロンティア / 株式会社ティー・ワイ・オー / 日本サムスン株式会社 / 日本ビューレット・パルカード株式会社 / バンダイビジュアル株式会社 / 冬の日制作委員会 / プロダクション I.G / 毎日放送 / 株式会社マッド・ハウス / 森ビル株式会社 / 株式会社ゆめ太カンパニー ほか

開館時間 = 午前10時～午後6時(木・金は夜8時まで / 入館は閉館の30分前まで) 休館日 = 毎週月曜日(3月1日は開館します) 観覧料 = 一般250(200)円 学生200(160)円 中高生・65歳以上120(100)円 ※ ( ) 内は20名以上の団体料金 小学生以下 / 障害をお持ちの方とその介護者 / 東京都写真美術館友の会会員 / 第3水曜日に観覧する65歳以上無料(証明できるものをお持ちください)

# わざとこころろ 日本式・ アニメーションの 探検

東京都写真美術館では、第7回文化庁メディア芸術祭協賛事業として「わざとこころろ——日本式・アニメーションの探検」を開催します。本展は、海外でも隆盛を見せる日本の「アニメーション」の背景を探り、貴重な資料を中心に、その制作プロセス・テクニック・表現の可能性を楽しみながら体験する試みです。絵コンテ・音・キャラクター・動き・色など、アニメーション制作を幾つかの側面や作家たちの試みを通して、日本独自のアニメーションの傾向と特色に焦点をあて、「美少女系」など世界に類のない異色の発展状況と比類なき高水準の技術を紹介いたします。昨年の「絵コンテの宇宙 イメージの誕生」から生まれた公開制作作品「こまねこ」(文化庁メディア芸術祭本年度アニメーション部門優秀賞)のその後をはじめ、伊藤有彦作品や、ゲーム『モジブリボン(キャラデザイン・松浦季里)』(いずれも審査委員会推薦作品)、巨匠たちの特集展示を通して、多様なアニメーションの背景を探ります。本展はアニメーションをはじめとする日本の映像メディア表現を世界が認める理由を探り、映像の生まれる瞬間を体感できる場となるでしょう。

合田経郎+峰岸裕和「こまねこ」  
©TYO/dwarf 2003

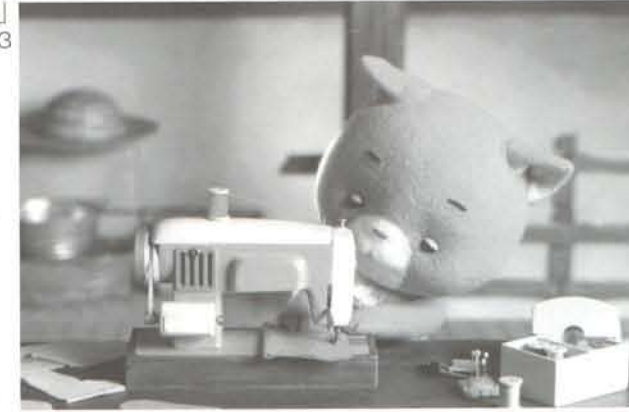
## ◆出品作品

**コマ撮りアニメーション**  
—江戸の写し絵 / クレイタウン / こまねこ ほか

**巨匠たちのテクニック**  
—アップルシード / アヴァロン / イノセンス / スチームボーイ / 千と千尋の神隠し / 東京スカナー / メトロポリス ほか

**美少女アニメの魅力**  
—十兵衛ちゃん2 ―シベリア柳生の逆襲― / アニメーション制作進行くるみちゃん2 / まほろまでいっく ～もっと美しいもの～ ほか

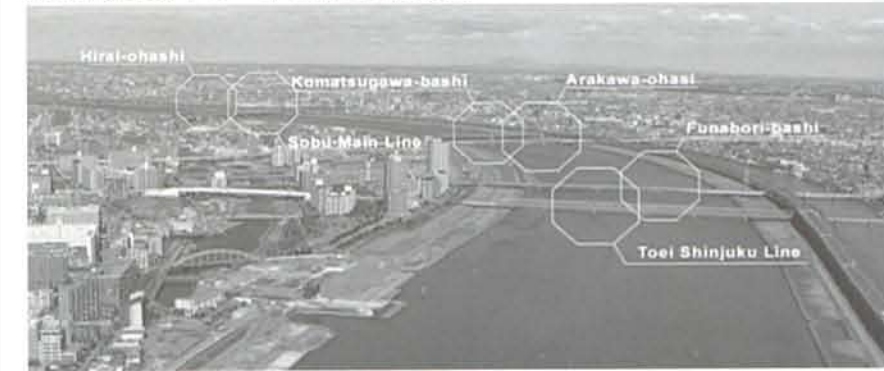
**ゲームへの展開** 文化庁メディア芸術祭入賞作品  
—モジブリボン / EyeToy:Play —連句アニメーション「冬の日」ほか



松浦雅也「モジブリボン」  
© 2003 Sony Computer Entertainment Inc.



押井守「東京スカナー」© 森ビル株式会社



主催 = 東京都 / 東京都写真美術館 共催 = NHKエンタープライズ21 協力 = I.TOON LTD. / 株式会社IMAGICA エンタテインメント / NHK大阪放送局 / 株式会社ガイナックス / キングレコード株式会社 / ジェネオン エンタテインメント株式会社 / CG-ARTS協会 / スタジオジブリ / 株式会社セルシス / 株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント / 株式会社デジタル・フロンティア / 株式会社ティー・ワイ・オー / 日本サムスン株式会社 / 日本ビューレット・パルカード株式会社 / バンダイビジュアル株式会社 / 冬の日制作委員会 / プロダクション I.G / 毎日放送 / 株式会社マッド・ハウス / 森ビル株式会社 / 株式会社ゆめ太カンパニー ほか

http://www.syabi.com/schedule.html  
開館時間 = 午前10時～午後6時(木・金は夜8時まで / 入館は閉館の30分前まで) 休館日 = 毎週月曜日(3月1日は開館します) 観覧料 = 一般250(200)円 学生200(160)円 中高生・65歳以上120(100)円 ※ ( ) 内は20名以上の団体料金 小学生以下 / 障害をお持ちの方とその介護者 / 東京都写真美術館友の会会員 / 第3水曜日に観覧する65歳以上無料(証明できるものをお持ちください)



伊藤有彦「江戸の写し絵 オープニング映像」© I.TOON LTD.

## 関連ワークショップ

「クレイアニメをつくろう」  
会場内オープンワークショップ&予約制半日・全6コース  
詳細 → <http://www.syabi.com/workshop.html>

**東京都写真美術館**

〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内



当館には専用駐車場はありません。お車で来館の際は恵比寿ガーデンプレイス内の駐車場をご利用ください。  
http://www.syabi.com/ TEL:03-3280-0099 FAX:03-3280-0033